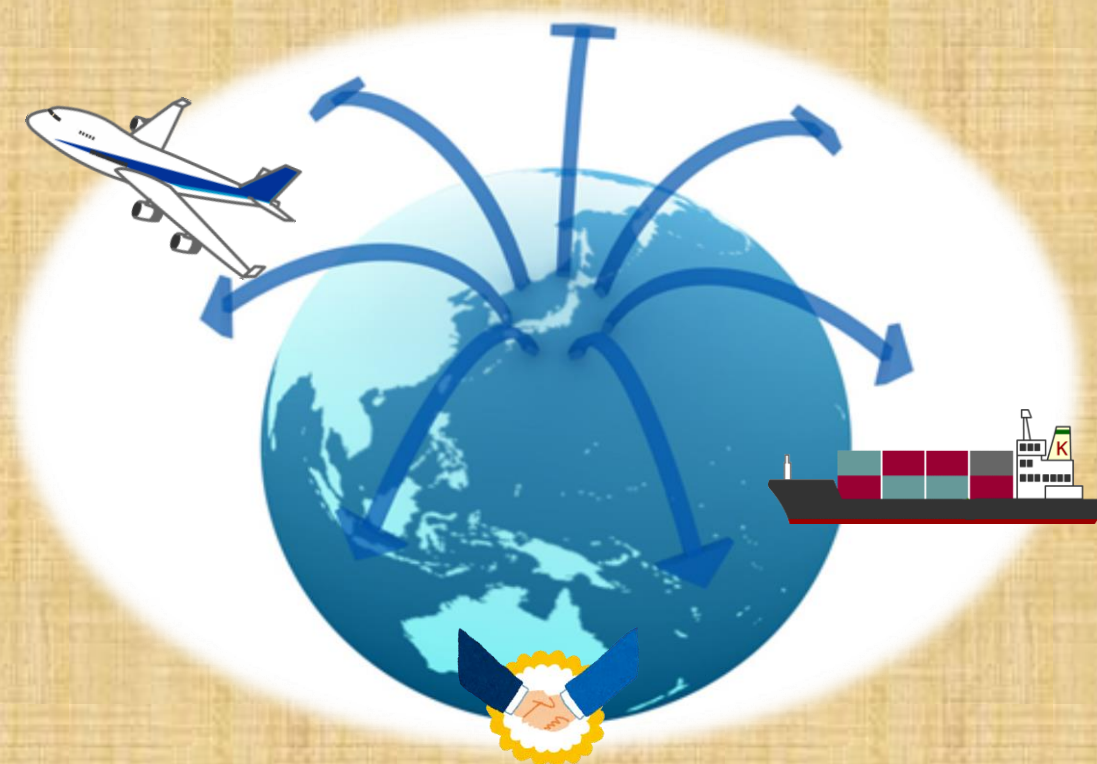


2022. 9

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（上海）	1
Information	5
新着図書情報	13
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	14
貿易相談のご案内	21
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	22
新規入会会員募集のご案内	23

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（6月、上半期）

中国上海市の現状レポート
～上海市封鎖管理と封鎖管理解除後の状況～

公益社団法人鹿児島県特産品協会
上海代表処 副所長 白井 航

□ はじめに

日本では今年7月以降オミクロン株派生型「BA.5」の流行を受けて、新型コロナウイルス感染者が増加。8月現在、1日の感染者が全国で20万人を超え、鹿児島県内でも3,000名を超える感染者数が確認される日も多い状況です。

一方、中国国内では、中国政府による、感染者が確認された地区の迅速かつ厳重な封じ込めやスマートフォンアプリによる行動管理等の感染防止対策により2020年以降コロナの感染をある程度封じ込めていましたが、2022年3月以降、オミクロン株の急速な感染拡大を受けて、全国各地に感染が広がりました。感染者が特に多かった上海市では、2022年3月下旬から5月末まで都市の封鎖管理(事実上のロックダウン)を行いました。封鎖管理解除後2か月が経過した8月中旬現在では、上海市内の1日あたりの感染者数は数名程度と、上海市内に限って言えば、ある程度感染者を押さえ込んでいる状況です。

今回は、3月以降の上海市内での封鎖管理の状況や封鎖管理後のコロナ対策等をご紹介します。上海現地の実際の状況をお伝えできればと思います。

□ 上海市内の封鎖管理

(1) 感染拡大期(3月1日～)

上海市内では今年3月になるまで、一定数の感染者が確認されることはありましたが、感染者が確認された地区の迅速かつ厳重な封じ込めを実施したこともあり、大規模なクラスター等は発生せず、感染者が発生しない日も珍しくない状況でした。しかし、3月1日に上海市内で約1か月ぶりの新型コロナウイルス感染者を1名確認して以降、3月10日には感染者数(発症者+無症状感染者)が75名、3月20日には768名、上海市の東部での封鎖管理が開始した3月28日には、4,477名以上確認されるなど急増しました。そのような中、3月12日には、市政府は市民に不必要に市外へ出ないよう要請するとともに、上海市に出入りする場合は48時間以内のPCR検査陰性証明を要求するとの通知を出しました。また、3月中旬以降、在宅勤務を要求されるオフィスも多くなり、飲食店の店内営業が禁止され、宅配やお持ち帰りのみの営業となりました。

(2) 封鎖管理の開始(3月28日～)

感染者数が増加傾向にある中、更なる感染拡大を防ぐため、上海市は28日から上海市東部の、4月1日から上海市西部の封鎖管理を開始しました。当初は各地5日間のみ予定でしたが、封鎖管理中の全市民へのPCR検査などで多くの感染者が確認されて、中には1日感染者数が2万5,000人を超える日もありました。封鎖管理終了予定の4月5日になっても封鎖管理は解除されず、そのまま上海市全域で封鎖管理が継続されることになりました。

4月11日の上海市通知により、14日間感染者が発生していない小区(マンションやアパートなどの集合住宅群。周囲を壁で囲まれている団地)は外出を許可されましたが、その時期はまだほとんどの小区で感染者が発生しており、外出が許可されたのはごく一部の小区に限られました。14日間以内に感染者が発生している小区ではPCR検査の時以外は部屋から一步も出ることができませんでした。そのような状況下、普段であれば30分で届く出前サービスやネットスーパーもほぼ営業を停止しており、政府からの配給品などで食料を調達する生活を送ったところです。

筆者が居住するマンションでは、4月上旬以降感染者ゼロが続き、4月23日からマンションの敷地内であれば外出できる状況となりました。上海市全域の状況も5月中旬には、新規感染者が封鎖管理開始前の3月下旬以来となる3桁台の感染者数まで減少。この時期になるとネットスーパーや宅配も徐々に回復し、生活用品の買い物もある程度調達できるようになりました。5月17日には、上海市政府が上海市全域で、集中隔离施設や封鎖されたマンション等隔離エリア以外での新規感染者が3日連続でゼロの状態を示す「社会面ゼロコロナ」を達成したと発表。6月1日から、感染リスクの高い一部地域を除き、ようやく上海市全域で封鎖が解除されました。

封鎖管理期間中は、前述のとおり感染者が発生した小区では徹底的な外出禁止政策が取られ、またほぼ毎日PCR検査もしくは抗原検査が実施されました。また、感染者及び感染者の濃厚接触者等は集中隔离施設に移送され経過観察・治療等を受けました。このように、徹底的な感染者の洗い出しと感染者等の隔離措置が取られました。



↑ 居住マンションに政府配給品が到着時の様子



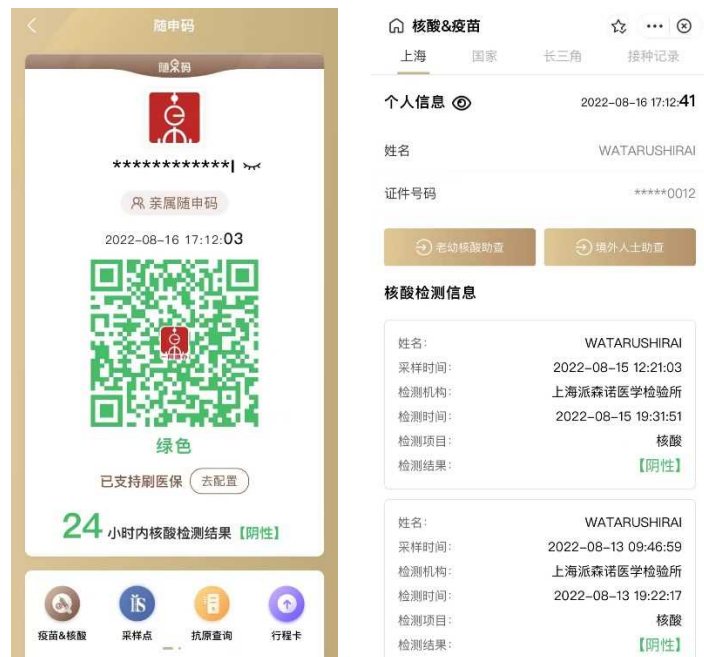
政府からの配給品 ↑

□ 封鎖管理解除後の状況

6月1日以降、感染リスクの高い一部地域を除き、上海市内全域で封鎖が解除されました。一方で、封鎖管理解除後も8月現在まで、徹底的なPCR検査の実施は続いています。公共交通機関やタクシーの利用をする時、商業施設やオフィスに入場する時など、72時間以内のPCR検査陰性証明を所持しなければ、利用や入場をすることができません。具体的には、市内の各所に臨時的PCR検査場が設置され、おおよそ2、3日に1回はPCR検査を受検しないと、陰性証明を取得できず、ほぼ外出をすることができません。PCR検査の受検方法は、スマートフォンアプリからPCR検査用のコードを出して、そのコードを検査者がスキャン。その後、PCR検査を受検する流れです。検査結果は検査から約12時間後に、アプリ上に表示されます。公共交通機関を利用する時や商業施設に入場する際には、各場所にQRコードが設定されており、そのQRコードをスキャンすると、PCR検査の受検状況が表示されるので、その画面を係員に見せて、入場する仕組みとなります。ちなみに、このPCR検査費用は上海市政府が負担しており、9月末まで無料となっております。



↑ 市内各所に設置された臨時 PCR 検査場



↑ アプリのPCR検査結果画面

また、感染者が確認された地区や場所には2 + 4 + 24 制度(感染が判明してから2時間以内に現場到着、4時間以内に濃厚接触者の洗い出し等疫学調査を完了し、24時間以内に発表)を徹底しており、感染者の迅速な封じ込めを徹底しております。

封鎖管理解除後も、上述のPCR検査にて、封鎖地区以外での感染者が確認されるような状況が続きましたが、少しずつ感染者が減少、徐々に1日あたりの感染者が数名に収束し、6月24日には遂に隔離地区も含めて感染者0名を達成。6月26日には、レストランの店内飲食が再開されました。その後、8月現在、感染者が発生した日もありますが、上海市全域では、徹底したPCR検査と感染者の封じ込めで、感染拡大を

押さえ込みつつあります。

□ 終わりに

日本でも話題になった上海市内の封鎖管理ですが、上海市内の飲食店や商業施設にも来店者が戻ってきており、封鎖管理前の上海市の活気が戻りつつあります。加えて、海外から中国国内への入国については、これまで政府指定のホテルでの14日間隔離＋自宅もしくはホテルでの7日間の隔離の計21日間の隔離措置が要求されていましたが、6月28日以降7日間＋3日間の隔離措置に変更になり、中国－日本間の航空便も増加傾向にある等、ゼロコロナを維持しつつ、海外からの入境措置も緩和されている状況です。そのような状況下、当所では、県内企業と中国企業のオンライン商談を実施したり、また9月以降、集客イベント開催などによる県産品振興や観光PRに関する事業を計画したりしているところです。今後も、県貿易協会や特産品協会を通じて、会員企業の皆様にご案内するとともに、様々な情報発信を行ってまいります。中国市場への展開に関心をお持ちの方は、県貿易協会や県特産品協会にお気軽にご連絡ください。

【Information】

「株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH)オンライン商談会について」ご案内(WEB)

令和2年10月に鹿児島県と連携協定を締結した大手小売りの株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH)がアジアで展開している「DON DON DONKI」香港、シンガポールの店舗において、令和5年2月の約1ヶ月間「鹿児島フェア」を開催する予定です。そこで「鹿児島フェア」に出展する商品を選定するために、株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(PPIH)の食品バイヤーとのオンライン商談会を開催いたします。是非、ご参加ください。

- 【日時】 9月20日(火)～21日(水)
- 【場所】 参加事業者所在地(オンライン)
- 【開催形態】 オンライン会議システムを使用した個別商談
- 【商談品目】 加工食品(常温, 冷蔵, 冷凍), 酒類
※有望品目: お菓子(冷凍も含む。), 麺類, リキュールなど
- 【輸出先国】 香港, シンガポール
- 【参加費】 無料
- 【申込締切】 9月9日(金)

※詳細はこちらから。

<https://www.kibc-jp.com/new/shodankai/5030>

お問い合わせ

(公社)鹿児島県貿易協会 (鹿児島県販路拡大・輸出促進課内)担当: 田中・近藤・平賀

TEL: 099-251-8484 FAX: 099-251-8483

E-mail: kibc1@kibc-jp.com

農林水産省「賞味期限対応勉強会」開催のご案内(WEB)

農水省では「輸出拡大実行戦略」に基づく加工食品の輸出拡大を目的として、様々な輸出課題に関する調査を行っており、現在、事業者様の輸出課題のテーマの一つとして賞味期限課題がトピックとして挙がっており、賞味期限対応に関する勉強会を開催する運びとなりました。今回の勉強会は二部制となっており、第一部では賞味期限の設定方法・延長手法に関する概要や食品メーカー様の賞味期限対応に対する取組や課題をご講演頂き、皆様の気づきに繋がればと考えております。第二部では賞味期限対応における各分野の専門家の方々からご講演を頂き、各分野をより詳しく解説頂く予定です。是非、ご視聴ください。

- 【開催日】 9月8日(木)
- 【開催時間】 第一部13:00～15:35、第二部 15:50～18:00 (一部と二部の間に15分の休憩)
- 【参加方法】 下記Zoomリンクからご参加ください。
Zoomミーティングに参加する <https://us02web.zoom.us/j/87654804051>
ミーティングID: 876 5480 4051
- 【参加申込】 事前に参加申し込みフォームを記入
<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1659928350nYGnUvju>

お問い合わせ

アクセントゥア株式会社 加工品事務局 担当: 石井、池田、小栗、上村、柳田

TEL: 080-1837-4782 (担当: 石井)

E-mail: Agri_Exportation_JP@accenture.com

【Information】

「米国(ニューヨーク市場向け)食品・酒類の販路開拓オンラインセミナーの開催について」のご案内

九州貿易振興協議会では、「アメリカ市場オンラインセミナー」を下記のとおり開催します。是非ご参加ください。

【開催日時】 9月9日(金)9:00 ~ 10:30

【開催方法】 オンライン形式(Webex ウェビナー利用)
※セミナーのURLは、申込者へ後日メールで送付します。

【講師】 BIO ARTS NYC, INC. 代表 太田 あや氏

【申込期限】 9月2日(金)

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/209/145914.html>

お問い合わせ

九州貿易振興協議会事務局(熊本県観光戦略部販路拡大ビジネス課) 担当 児玉
TEL:096-333-2395 FAX:096-385-8555
E-mail:kodama-e@pref.kumamoto.lg.jp

JETRO「2022年度貿易実務ワークショップ」のご案内

ジェットロ鹿児島では、貿易投資に関するワークショップの開催を年間通して予定しております。開催方法は、少人数制(最大8名)で行っています。申込み受付は随時行っております。是非、ご参加ください。

【2022年度(前期)ワークショップ日程】

○ 食品商談スキルアップ : 9月14日(オンライン開催)

【参加費用】 無料 ※オンラインでの受講環境は、参加者にて各自ご準備ください。
※受講に伴う通信費等は、参加者にて各自ご負担ください。

【申込方法(各回共通)】

メールまたは電話にてお申込みください。

※会社名、担当者名、参加人数、連絡先(メールアドレス、電話番号)を記入してください。

※定員に達しましたら受付を終了いたします。(先着順)

お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェットロ)鹿児島貿易情報センター 担当:園田、広松
TEL:099-226-9156 FAX:099-222-8389
E-mail:KAG@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「SENA 2023(米国)ジャパンパビリオン」参加者募集のご案内

米国・ボストンで開催される「SENA(Seafood Expo North America)」は、世界三大水産見本市の一つとされ、多くのバイヤーが来場する有力な水産専門見本市です。ジェトロは、「SENA 2023」にジャパンパビリオンを設置します。是非、出品をご検討ください。今般の新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限を勘案し、今回は日本・米国間の渡航規制に関わらず準備日及び会期の全日程で会場の自社ブースに常駐できる企業を募集対象としています。

【会 期】 2023年3月12日(日) ~ 14日(火)

【会 場】 Boston Convention & Exhibition Center

【有望品目】 ○ハマチ(ブリ)、ホタテ、マグロ類、タコ、サバ、カニカマ ○海藻類

○寿司用商材として使える水産物・水産加工品、冷凍寿司

○中食・内食向け商品(調理の簡単な商品、缶詰や冷凍品等)

○持続可能性に強みのある商品(水産エコラベル取得済み商品)

○GFSI認証取得済み商品 ※制度上、米国へ輸入可能なものに限りです。

【募集締切】 9月2日(金)

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/e72dd1b60828e96b.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品事業推進課 担当:小池、須崎

TEL:03-3582-5546

E-mail:afb-sena@jetro.go.jp

JETRO「(品目別セミナー)オーストラリア・菓子市場の現状と輸出のポイント」(ウェビナー オンデマンド配信)

ジェトロでは、海外在住講師による現地市場へ進出するためのヒントや最新マーケット情報を解説するウェビナーを「品目別セミナー」として開催しています。今回は、2022年7月21日にライブ配信し、ご好評いただいた「オーストラリアにおける菓子市場の現状と輸出のポイント」を編集し、オンデマンドにて再配信します。オーストラリア市場における菓子市場の動向やニーズ、現地の輸入規制など、マーケットインの視点で日本産菓子輸出に役立つ各種情報をお届けします。前回お見逃しになった方のみならず、再度ご確認されたい方もぜひご視聴ください。

【日 時】 8月8日(月) 10時00分 ~ 2023年3月10日(金) 10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

【場 所】 オンライン開催(オンデマンド配信) 使用アプリケーション:YouTube

【参加費】 無料

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/32d6268323f4ace3.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品戦略的商流構築課 担当:花輪

TEL:03-3582-8348

E-mail:afg_seminar@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「フィリピン(計6バイヤー)向け食品商談会」ご案内(WEB)

ジェトロ農林水産・食品部では、年間を通して随時、海外バイヤーとのオンライン商談会を開催しています。この度、三越伊勢丹ホールディングスがフィリピンに進出し、今年、当地初の日本の百貨店を開業します。日本食品への関心が高まる中、既存商品の取扱増、新規商品の取扱に向けオンライン商談を実施します。日本産農林水産物・食品の輸出を目指す企業様は、是非お申込みください。

【会 期】 10月3日(月) ～ 10月31日(月)

【会 場】 オンライン

【関心品目(※)】 水産・加工食品等。

【商談言語(※)】 日本語もしくは英語(初回商談時はジェトロにて逐次通訳手配あり)。

【募集締切】 9月16日(金) 12:00

(※)バイヤーにより異なります。

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/d12cb34a9cdb0036.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品戦略的商流構築課 担当: 古橋、林、花輪

TEL: 03-3582-8348

E-mail: afg_event@jetro.go.jp

JETRO「上海(上海逍龍信息貿易有限公司)向け菓子・調味料商談会」ご案内(WEB)

ジェトロ農林水産・食品部では、年間を通して随時、海外バイヤーとのオンライン商談会を開催しています。この度、上海逍龍信息貿易有限公司向けの商談会の募集を開始いたしました。日本産農林水産物・食品の輸出を目指す企業様は、是非お申込みください。

【会 期】 随時実施

【会 場】 オンライン

【関心品目】 菓子類全般(ケーキ、ビスケット、キャンディー、スナック系等)
調味料全般(味噌、醤油、ドレッシング等)

【商談言語】 中国語(初回商談時はジェトロにて逐次通訳手配あり)

【募集締切】 2023年1月31日(火) 12:00

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/d12cb34a9cdb0036.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品戦略的商流構築課 担当: 花輪、野吾

TEL: 03-3582-8348

E-mail: afg_event@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「ポーランド・日本産酒類輸出オンライン商談会」

国税庁(実施:ジェトロ)は、輸出を目指す酒類事業者の皆様に海外バイヤーとの商談機会を提供すべく、今後の輸出拡大が期待されるフロンティア地域のバイヤーとの日本産酒類輸出オンライン商談会を実施します。第1弾として「ポーランド・日本産酒類輸出オンライン商談会」を実施しますので、ご関心のある事業者様におかれましては、是非ご応募ください。

【実施日】 10月17日(月) ~ 21日(金)

【商談方法】 オンライン商談

【対象国】 ポーランド

【対象品目】 日本産酒類全般

(日本酒、焼酎・泡盛、ビール、ワイン、ウイスキー、スピリッツ、リキュール等)

【参加費】 無料

【申込締切】 9月7日(水) 12:00

※詳細、お申込みはこちらから。

<http://www.jetro.go.jp/events/afg/d0dd6465913e4743.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品戦略的商流構築課 担当:神東(じんどう)、福士(ふくし)、中村

TEL:03-3582-8348

E-mail:afe_event@jetro.go.jp

「海外展開のためのハンズオン支援」ご案内

食産業関連事業者様向けの(独)中小企業基盤整備機構が実施している海外展開のためのハンズオン支援のご案内です。

海外展開の実現に向け、海外ビジネスに精通する専門家が相談に無料でお応えし、ハンズオンで支援をします。オンラインでの相談も可能です。

海外販路開拓や海外事業プランを一緒に考えます。対象国や売り先の選定の他、必要に応じて弁護士等の仕業アドバイザーによる支援も可能です。また、現地訪問先の提案や、アポイント取得をサポートします。

相談の受付は随時行っておりますので、以下、中小機構HPからお申込み下さい。

※詳細・お申し込みはこちらから！

<https://www.smrj.go.jp/sme/overseas/consulting/advice/index.html>

お問い合わせ

中小機構 販路支援部海外展開支援課

TEL:03-5470-1522

E-mail:kei-kokusai@smrj.go.jp

【Information】

TAITRA「2022年台湾生活用品及びパテント商品オンライン商談会」ご案内(WEB)

TAITRAでは、標記商談会を開催します。デザイン性が高く、リーズナブル、アイデア溢れる製品を取り揃えて30社の台湾企業が参加予定です。本年は新規参加サプライヤーも多数！オフィスに居ながら新しい商材を開拓できるこの機会をお見逃しなく。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 【日時】 9月28日(水) 10:30 ~ 17:30
【会場】 オンライン開催 SKYPE使用 ※日本語で商談可能
【参加費】 無料
【主要品目】 生活用品、文具・ギフト、ヘルスケア用品、アウトドア用品、スポーツ用品、ペット用品
アパレル、美容用品、電子製品、アイデア製品、食品...など
【申込締切】 9月15日(木)

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://taiwan-pavilion.taitra.org.tw/2022JapanTradeMission/>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所 担当: 池内、庄野、劉(りゅう)

TEL.: 092-472-7461 FAX: 092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

「有機JAS認証、GAP認証取得等支援事業の第4回公募のお知らせ」

【概要】

新たに有機JAS認証またはGAP認証(GLOBALG.A.P.またはASIAGAP等)を取得して農産物等の海外輸出を目指す事業者様がその認証取得費用や展示商談会等への参加費用、商品開発、機械リース等の補助を受けることができます。支援対象者(採択者)には個別相談会や輸出関連セミナーの受講等、初めてでも取り組みやすい支援体制を整備しておりますので、是非この機会に応募をご検討ください。

※詳細はこちらから。

事業WEBサイト: <https://myfarm.co.jp/export-organic-gap/>

【応募先】

- ・第4回公募締切: 9月13日(火) 17:00まで
(予算状況によりますが、本年度最終の公募となる見通しです)

※取り組み期間(実績報告期限 2023/2/28 までの日数)が短くなっておりますので、応募前に認証取得・商談/展示会参加の計画の確認をお願いいたします。

- ・応募先: 株式会社マイファーム 有機JAS・GAP認証取得支援事務局
export-organic-gap@myfarm.co.jp (原則メールのみ受付)

お問い合わせ

株式会社マイファーム 有機JAS・GAP認証取得支援事務局 担当: 桑田、緒方、石原

TEL: 050-3333-6928(受付時間: 平日13:00-17:00)

E-mail: export-organic-gap@myfarm.co.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
9月1日(木)～ 9月3日(土) インテックス大阪	第1回 FRAX OSAKA 【フランチャイズビジネス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123489
9月7日(水)～ 9月9日(金) インテックス大阪	第10回 ファベックス関西2022 【農林水産・食品、包装、その他の産業用機器・設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123461
9月7日(水)～ 9月9日(金) 幕張メッセ	JASIS 2022 【精密・測定・試験機器、機械、先端技術】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123965
9月13日(火)～ 9月16日(金) 東京ビッグサイト	国際物流総合展2022 【輸送・物流、貯蔵、その他の輸送用機器】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123439
9月15日(木)～ 9月16日(金) OMM	第64回大阪インターナショナル・ギフト・ショー2022 【生活、ギフト用品、インテリア用品、食品、地場産業】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/121761
9月22日(木)～ 9月25日(日) 東京ビッグサイト	ツーリズムEXPOジャパン2022 【観光・旅行、ホテル、交通、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/122930
9月28日(水)～ 9月29日(木) 東京ビッグサイト	FOOD STYLE Japan 2022 【農林水産・食品、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123362
9月28日(水)～ 9月29日(木) マリンメッセ福岡	九州ホーム&ビルディングショー 2022-第4回 九州 住宅リフォームEXPO 【建築】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123498
9月28日(水)～ 9月30日(金) インテックス大阪	COSME Week [大阪] 2022 【化粧品、美容関連用品、生産技術、素材類、包装】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123518
9月28日(水)～ 9月30日(金) 東京流通センター	DX-デジタルトランスフォーメーション-EXPO 秋 【通信、情報処理】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/121892

※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、中止となる可能性があります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
10月5日(水)～ 10月7日(金) タイ / バンコク (現地・オンライン同時開催)	Fi (Food ingredients) Asia – Thailand 2022 【農林水産・食品、サービス】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/121692
10月6日(木)～ 10月9日(日) トルコ / イスタンブール	Istanbul Jewelry Show – October 2022 【宝石、貴金属、アクセサリ】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/121778
10月11日(火)～ 10月13日(木) 米国 / ラスベガス	IMEX America 2022 【観光・旅行、ホテル、サービス】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123944
10月12日(水)～ 10月14日(金) 中国 / 深セン (現地・オンライン同時開催)	NEPCON Asia 2022 – ネプコン・アジア 【電気・電子(製品、機器)、製造、精密・測定】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/121628
10月13日(木)～ 10月16日(日) 中国 / 香港 (現地・オンライン同時開催)	Hong Kong International Lighting Fair 2022 (Autumn Edition) 【建築、照明】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123111
10月15日(土)～ 10月19日(水) フランス / パリ	SIAL Paris 2022 – シアル・パリ 【農林水産・食品】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/110636
10月24日(月)～ 10月30日(日) ドイツ / ミュンヘン	bauma 2022 【建築・建設、その他の産業用機器・設備】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/105405
10月25日(火)～ 10月28日(金) シンガポール	FHA 2022 – HoReCa フード&ホテル・アジア 【農林水産・食品、サービス】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/100342
10月26日(水)～ 10月28日(金) 中国 / 青島	CFSE 2022 – China Fisheries & Seafood Expo 【農林水産・食品、食品加工】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123167
10月31日(月)～ 11月2日(水) アラブ首長国連邦 / ドバイ	Beautyworld Middle East 2022 【生活、化粧品、美容関連用品、ヘルスケア】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/122701

※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、中止となる可能性があります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。

揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R4.7.21～R4.8.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	TSR情報 No.2907	株式会社東京商工リサーチ	2022/07/22
2	日本貿易会月報 2022 7・8月号 No.809	一般社団法人日本貿易会	2022/07/26
3	AIBAだより 第105号	一般社団法人貿易アドバイザー協会	2022/07/27
4	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和4年6月分)	鹿児島税関支署	2022/07/27
5	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和4年上半年期分)	鹿児島税関支署	2022/07/27
6	TSR情報 No.2908	株式会社東京商工リサーチ	2022/07/29
7	そうしんビジネスレポート 中小企業動向調査 2022.4-6 No.61	そうしん地域おこし研究所	2022/08/02
8	TSR情報 No.2909	株式会社東京商工リサーチ	2022/08/08
9	ゆにわーど Vol.69	国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所	2022/08/08
10	AFCフォーラム 2022.8 夏1号	株式会社日本政策金融公庫 農林水産事業本部	2022/08/09
11	商工連ニュース みなみ風 第540号	鹿児島県商工会連合会	2022/08/12
12	TSR情報 No.2910	株式会社東京商工リサーチ	2022/08/12
13	KER Vol.389	株式会社九州経済研究所	2022/08/18
14	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和4年7月分)	鹿児島税関支署	2022/08/19
15	TSR情報 No.2911	株式会社東京商工リサーチ	2022/08/19

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)

高雄発 毎週日曜日 13時～

鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 [“http://www.kyoshingumi.co.jp/”](http://www.kyoshingumi.co.jp/)

☆☆ 鹿児島港（谷山）発 輸出入国際コンテナドライ混載便ご案内 ☆☆

鹿児島市谷山港を拠点に、全世界輸出入可能な「国際コンテナドライ混載便」を開発。
世界的な混載便業者「イーキューワールドワイド」と鹿児島の港湾業者「共進組」が提携。
鹿児島市谷山のCFS（貨物集積場所）から薩摩川内港を利用した「毎週1便 たとえ1ヶ
ースからでもドライ貨物の輸出入が可能なサービス」が実現いたしました。

（輸出は毎週CFS CUT日 水曜日、薩摩川内港発金曜日定期便、輸入は隔週サービス）

現行遠方の国際港をご利用の皆様、またこれから小口の輸出入のご検討されている皆様方、
お見積もり及びリードタイム等、お気軽にお問合せ下さいませようお願い致します。

また、令和3年4月より「薩摩川内港貿易振興協議会」にて「輸出入国際コンテナドライ混
載便の補助金制度」が開始いたしました。1荷主1回利用@¥10,000-（年度内受付上
限金額10万円 *全体補助金枠内の先着順）となります。下記窓口までお問合せ下さい。

薩摩川内港貿易振興協会（補助金窓口） TEL 0996-25-3300

薩摩川内港より釜山へ船積み



谷山港より コンテナにて 薩摩川内港へ ドレー手配



ECU WORLDWIDE の釜山 貨物集積場

北米、南米
アフリカ
ヨーロッパ
ASEAN
他

日本全国各地及び
韓国、北中国の
混載貨物を集約、
仕分け分別し、
全世界向地別の
混載便を構築

ワールドワイドに混載便サービスを展開

鹿児島(谷山港)にて
混載コンテナに積載

「国際コンテナドライ混載便」のお問合せ先

TEL 099-203-0022

「イーキューワールドワイド株式会社 国際コンテナ混載便 代理店」

㈱共進組 海外営業部 担当 岩下 住所：鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24

薩摩川内港

SATSUMASENDAIKOU NEWS

ニュース

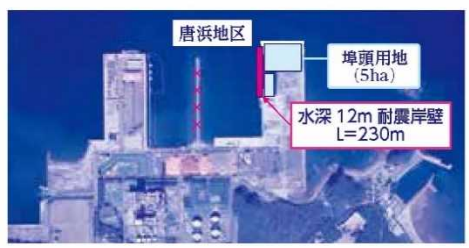


※川内港は、正式名称として使用する
場合を除き、通称として「薩摩川内
港」を使用しています。

「川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業」の事業化決定

川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が、国の令和3年度予算新規事業に採択されました。これは、川内港で初めてとなる国の直轄事業で、林産品等の輸出货量増加等に伴う船舶の大型化に対応でき、将来の鹿児島県の産業、経済の発展に大きく貢献するものと期待されています。

整備施設：岸壁（水深12m）（耐震）、埠頭用地、荷役機械
事業期間：令和3年度～令和9年度（岸壁等令和7年度末暫定供用）
事業費：160億円（うち港湾整備事業費122億円）



航路概要及び船社紹介

3航路 週4便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE

毎週水曜・金曜 週2便体制

(1便目)
釜山(日) → 志布志(月) → 長崎熊本(火) → 薩摩川内(水) → 八代(木) → 伊万里(金) → 釜山(土)

(2便目)
釜山(水) → 三池(木) → 薩摩川内(金) → 釜山(土)

韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTCC

毎週金曜日・週1便体制

釜山(日) → 長崎(月) → 熊本(火) → 八代(水) → 薩摩川内(木) → 釜山(金)

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)

神戸(日) ↔ 薩摩川内(日)

※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便



〈 船 社 〉

【興亜LINE株式会社】(韓国)
HEUNG - A LINE CO.,LTD.



〈 船 社 〉

【高麗海運株式会社】(韓国)
Korean Marine Transport Co.,LTD.



〈 船 社 〉

【OOCL(オリентオーバーシーコンテナライン) (香港)】
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD.
JAPAN BRANCH

〈 日本総代理店 〉

【株式会社シノコー成本】
SINOKOR SEIHON CO.,LTD.

〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605

〈 日本総代理店 〉

【高麗海運ジャパン株式会社】

〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16
TEL: 03-3500-5055

〈 国内運航 〉

【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.

〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F
TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620

運航スケジュール

※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中

	曜 日	日	月	火	水	木	金	土
入 港		1 便			2 便		1 便	
行 先		神戸	-	-	釜山	-	釜山	-

貿易促進補助金 全国有数の充実した補助金をラインアップ。

貿易補助金

● 補助金対象者

定期コンテナ船又はその他外国貿易船を利用し、外国との商取引を行う業者に対して交付します。

● 補助金額

新規利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 4万円	■ 1年度当たりの上限額 80万円
継続利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 2万円	■ 1年度当たりの上限額 40万円
復活利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 3万円	■ 1年度当たりの上限額 60万円 <small>※過去において同補助金を受け、前年度および前々年度には同補助金を受けていない事業者</small>
リーファーコンテナ加算 上記にそれぞれ 1万円加算		
新規・継続利用事業者	■ パラ貨物(1kg 当たり) 1円	■ 1年度当たりの上限額 40万円

木材輸出促進補助金

● 補助金対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業(個人経営者を含む。)に対して交付します。なお、貿易補助金との重複受給はできません。

● 補助金額

区分	常熟港外			常熟港		
	区分	単価	1年度当たりの上限	区分	単価	1年度当たりの上限
コンテナ貨物	新規	4万円	30本 120万円	新規	5万円	30本 150万円
	継続	3万円	30本 90万円	継続	4万円	30本 120万円
	燻蒸	15万円	3回 45万円	燻蒸	15万円	3回 45万円
パラ貨物	新規・継続	45万円	2隻 90万円	新規・継続	45万円	4隻 180万円
	燻蒸	15万円	2回 30万円	燻蒸	15万円	4回 60万円

※新規利用事業者：過去に木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：過去において同補助金を受け前年度及び前々年度に木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※常熟港外と常熟港との重複は可

薩摩国地域内産品輸出促進補助金

● 補助金対象者

薩摩国地域内で収穫、生産又は製造された食品を輸出する薩摩国広域輸出促進協議会※の事業者に対して交付します。

● 補助金額

■ コンテナ貨物(1個当たり) **2万円**
(個数上限は予算の範囲内) ※貿易補助金に加算できます。

※薩摩国広域輸出促進協議会は、薩摩川内市、阿久根市、日置市で構成

小口混載サービス補助金

● 補助金対象者

コンテナ利用運送事業者(第2種)による小口混載サービスを利用する事業者(荷主)に対して交付します。

● 補助金額

■ 1回あたり **1万円** (年度上限額10万円)

製材輸出促進補助金

● 補助金対象者

製材を輸出した事業者に対して交付します。

● 補助金額

新規利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 6万円	■ 1回当たりの上限額 180万円
継続利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 4万円	■ 1年度当たりの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■ パラ貨物(1kg 当たり) 2円	■ 1回当たりの上限額 50万円 ■ 1年度当たりの上限額 100万円

リーファーコンテナ利用促進支援補助金

● 補助金対象者

以下の要件を満たす船舶代理店業者または海貨業者等
①国内に事業所を有している者
②川内港内に鹿児島県が設置したコンテナ用冷蔵・冷凍用電源施設を使用した者

● 補助金額

鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料の2分の1
※鹿児島県の港湾管理条例で1時間当たり350円となっているリーファーコンテナ使用料を1/2助成することで1時間当たり175円とする。

農産品輸出促進トライアル補助金

● 補助対象者

川内港を利用した農畜産品等の輸出で新規の輸出、または、新たな国、または、新たな地域への輸出を行う荷主

● 補助対象経費

輸出に係る陸送・海上輸送・保管料・通関費

● 補助金額

対象経費の1/2(1事業者上限20万円)

● 薩摩川内市貿易振興協会

〒895-0011 鹿児島県薩摩川内市天辰町 2211-1

TEL 0996-25-3300 FAX 0996-25-3300 E-mail boushin@kssb-satsumasendai.com

■■■ 南九州における国内外との物流拠点 ■■■

1 志布志港の概要

志布志港は、九州南東部の太平洋に面した**地理的優位性**を有し、また国内有数の農畜産地域である南九州地域を背後地に持ち、南九州地域における国内外との物流拠点、飼料供給基地として、背後地域の産業を支えている重要港湾です。

【志布志港全景】

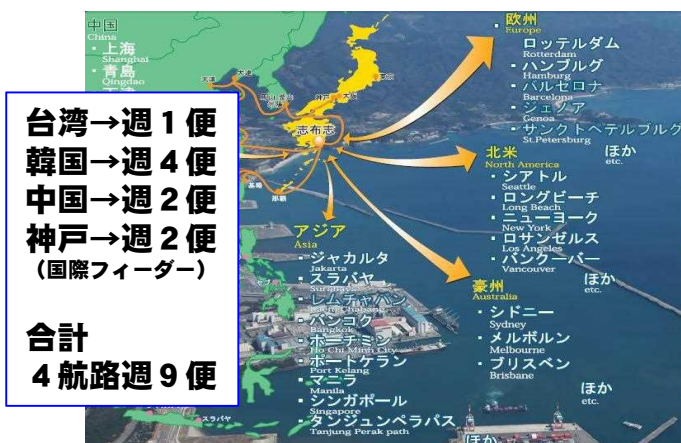


2 世界につながる志布志港

志布志港では、現在、外貿定期コンテナ航路が、**中国、台湾、韓国と国際フィーダー航路**を含めた**4航路週9便**体制で就航しており、神戸や釜山でのトランシップにより世界各国と結ばれています。また、大阪、東京、沖縄等を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しております。

国際コンテナターミナルの**岸壁が延伸され、2隻同時接岸による効率的な荷役作業が可能**となりました。また、志布志港周辺においては、東九州自動車道や都城志布志道路の整備ならびに物流倉庫の立地が進むなど**物流機能向上**が図られています。

【航路概要】



【国際コンテナターミナル（2隻同時接岸）】



【幹線道路ネットワーク】



3 志布志港のトピック

・志布志港の更なる利用促進を図るため、**促進トライアル事業**を実施しています。

御活用のほどよろしく申し上げます。

リンク先：

<https://www.pref.kagoshima.jp/ah09/trial/trialtop.html>

「輸出入」

志布志港食品輸出小口混載貨物助成事業

志布志港湾振興協議会

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口貨物をコンテナに混載し輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、食品輸出の促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・複数企業によるコンテナ混載の食品貨物 	<ul style="list-style-type: none"> ・4千円/1t若しくは1m³ ・1コンテナへ混載する小口貨物助成限度額1万2千円/1荷主 ・年間助成金限度額12万円/1荷主

◆申請方法◆

混載貨物の荷主が①単独で助成金交付申請を行うか、②他の混載貨物荷主の同意を得て混載貨物荷主の代表者(商社等)として一括して助成金交付申請を行うかの2つの方法があります。

(1) 助成金申請に必要な書類

- ・助成金交付申請書(様式第1号)
- ・助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ・船荷証券(B/L)の写し
- ・輸出許可通知書の写し
- ・輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ・定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

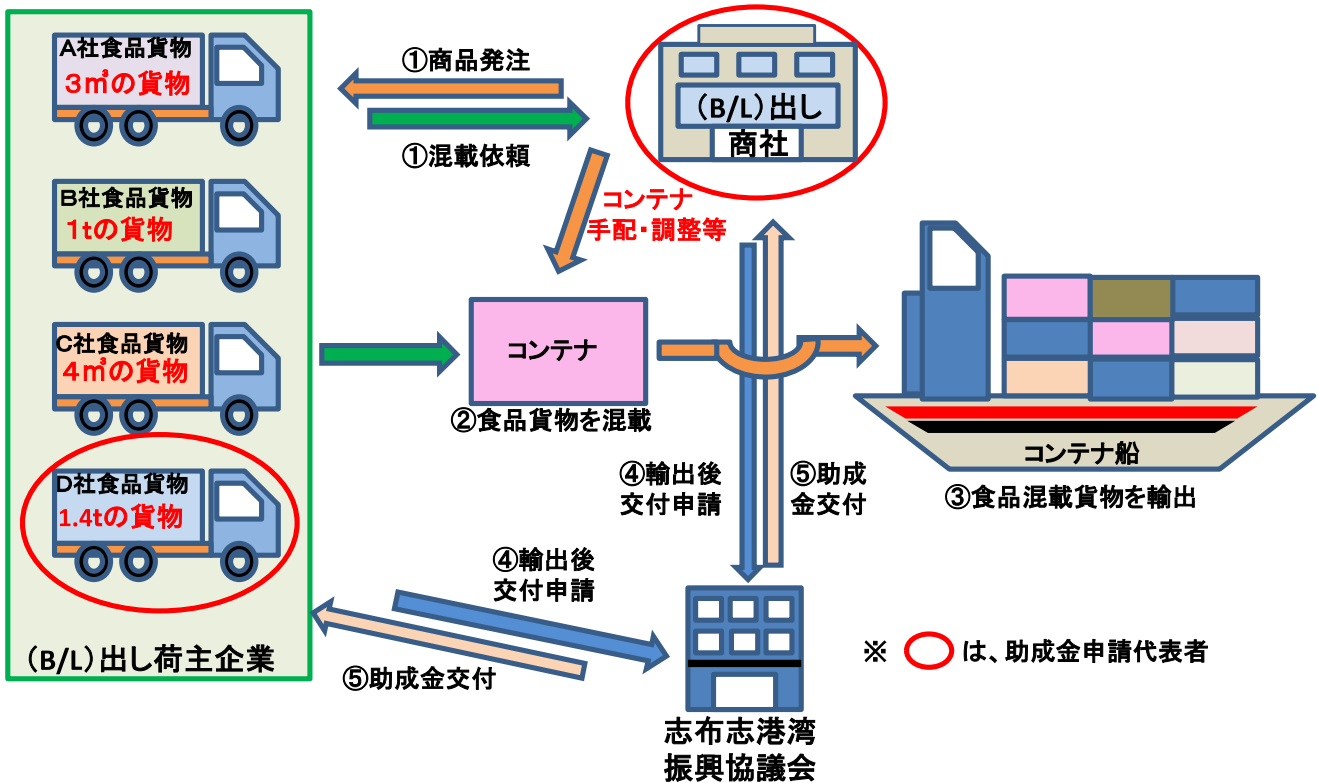
(2) 助成金請求に必要な書類

- ・助成金交付請求書(様式第5号)
- ・助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

(3) その他

- ・助成金交付申請は、混載する荷主毎又は、荷主代表者が一括して申請が可能
- ・助成金の交付も混載する荷主毎又は、荷主代表者へ一括して交付が可能

食品輸出小口混載貨物助成イメージ



【助成金交付例】

- 助成額は、重量若しくは体積1/t、 m^3 当たり 4,000円、端数は切上げ。
1コンテナ1社当たりの助成限度額は、12,000円。

各企業(荷主)の助成額

- ・A社の助成額 **12,000円** ($4,000円 \times 3m^3$)
- ・B社の助成額 **4,000円** ($4,000円 \times 1t$)
- ・C社の助成額 **12,000円** ($4,000円 \times 4m^3$ 助成額上限)
- ・D社の助成額 **8,000円** ($4,000円 \times 1.5t$ 端数切上)

★ 総額で1コンテナ当たりの助成額は、**36,000円**となる。

※ ★の助成総額は、混載企業の重量・体積によって変わります。

○の商社、D社が小口貨物の調整・コンテナの手配等を行い、□の外輸出企業分の同意を得て、助成金申請代表者同意書を提出した場合、一括して★の助成金の交付を受けることが可能。

【お問い合わせ】

〒899-7192

鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号

志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 港湾商工課港湾振興係内)

TEL:099-472-1111(内線253) FAX:099-473-2203

MAIL:kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp

関連ページURL: <https://www.city.shibushi.lg.jp/site/kigyouguid/16301.html>

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁9階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：**無料**
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	今村 賢太	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥6,175～	¥6,500～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)

一般通訳（英中韓）料金表		
	貿易協会価格	一般価格
1日料金（8H）	¥57,000+税	¥60,000+税
半日料金（4H）	¥33,250+税	¥35,000+税

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
Email: info@ists.jp



メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局 (info@kibc-jp.com) までご連絡ください。

(ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です)

※ご質問等に関しては、当協会アドレス (info@kibc-jp.com) へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：121社（令和4年8月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 21名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。